

(4) 交流人口の拡大

佐渡の豊富な自然や歴史、文化、芸能は、学生の研究テーマとして期待できます。提携する大学等の学生の視点から佐渡の魅力と改善点の調査を行い、PRやツアープランの商品化に向けた取組みを進めます。

また、本年度新たに佐渡トキマラソン大会を実施し、市民のスポーツ意識の高揚と交流人口の増加を目指します。

本市の最大・最強の応援団である首都圏佐渡連合会を始め、姉妹都市や佐渡準市民等との絆を強化し、情報交換を定期的・継続的に実施することで交流人口の拡大を図ります。

また、空き家情報システムの充実や、自然豊かな佐渡での農林水産業等の島暮らし体験、地元住民との交流会等を実施し、U・イターン者等の定住人口の拡大につなげます。



IT関連産業等、輸送コストの少ない産業を中心に、県および佐渡市東京事務所と連携し、引き続き企業誘致に努めます。特に、コールセンター就業の人材育成研修を実施し、企業立地につなげていきます。

主な事業

佐渡検定	201万円
世界遺産文化財指定事業	1億695万円
世界遺産登録推進事業	699万円
観光資源活用補助	300万円
佐渡ナチュラルツアー開発調査事業	897万円
集落コミュニティ受入調査	410万円
ジオパーク推進事業	200万円
トキ関連施設整備事業	2億3198万円
大学生によるツアープラン	341万円

【3】交通インフラの整備

(1) 航空路の整備

佐渡空港の滑走路2千メートル化は、災害時の物資・人員輸送拠点の備えとして、また産業の活性化および交流人口の拡大等のためには不可欠です。地権者の方々から事業に対するご理解をいただき、早期の事業化に向けて、県

や関係機関に対する働きかけを強化します。

佐渡―羽田間直行便の就航については、実現に向けて取り組んでいきます。佐渡―新潟間の航空路については、運航会社を確保し、早期の再開を目指します。

(2) 佐渡航路の充実

利便性の向上と満足度の高い航路サービス構築を目指します。航路診断や経営診断を経て、航路改善計画の策定を行い、佐渡航路全体の将来ビジョンの構築を目指します。



(3) 島内公共交通体系の整備

高齢者や学生などの交通弱者にやさしく、効率的で利便性の高い交通体系を具体化していきます。

また、多様な事業者が参入しやすい環境をつくり、持続可能な交通体系の構築を目指します。

(4) 道路の整備

安全で安心な市民生活を確保するため、集約的かつ効率的に市道整備を進めます。特に、佐渡総合病院の周辺道路整備を県と連携を図りながら促進します。



主な事業

離島航空路確保対策補助金	3205万円
小木直江津航路利用促進補助	3230万円

【4】安全・安心な地域づくり

(1) 地域力の向上

地元職員が中心となって地域力の把握をし、NPO等集落内外の様々な団体との連携・協働体制の仕組みをつくり、地域力の向上を図ります。

(2) 消防防災・救急体制の整備

すべての地域において自主防災組織の結成を図るとともに、育成・支援をして地域防災力の強化に努めます。